

RYUTOPIA MAGAZINE

2006 winter vol.07

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン



特集:

オペラ入門

まずは声の魅力にハマる!!

- Noism Report
- 表現者たち
- プンダバ★オルガン
- パートナーショップ
- 感動の余韻
- イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview

市川右近

感動は自由席。



りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
<http://www.ryutopia.or.jp>

Q

今日のコンサートの感想とオペラの魅力について教えてください!!

心のひだに入ってくるような演奏で
大変すばらしいと思いました。

中野恵子さん(新潟市)



イタリアの青い空を思い出しました。
ピアノシモの音域がいつも

天からの声に聞こえます。

橋村永子さん、笹川敦子さん(田上町)



世界の一流歌手は
素晴らしいの一言!!

小山雅行さん(新潟市)



全部よかったけど、
最後のオーソレミオは涙がでました!

今井由美子さん(新潟市)



ゴージャスな声量。

思わず、見とれます。

窪田千恵子さん(新潟市)



歌声に色気あり! (人間ワザ?)

岡正美さん(新潟市)



「最高」の一言!

櫻谷蒼之さん(新潟市)



イタリアの世界的テノール、
ジュゼッペ・サッパティエーニによる
リサイタル。当日はピアノ伴奏
のみというシンプルながらステージ
ながらホール全体を震わすよう
な情熱的な歌声と心に染み
入る繊細な表現力に聴衆は
大いに魅了されました。新潟
からのリクエストで特別にプロ
グラムに追加された「ドゥーラ
ンドット」で会場のボルテージは
「一気に最高潮へ。三度目のアン
コール」オーソレミオで全員が
スタンディング・オベーション。
感動のフィナーレを迎えました。

ライブで聴くと
会場に伝わる空気の震えを
感じることができて本当に素晴らしいです。

長谷川芳子さん、悦子さん



肉声は最高の楽器と感じます。

人間の発する音の柔らかさや厚み…
素材、感性の素晴らしさを全身で浴びる心地よさが好きです。

宮島由香利さん(三島市)



すべてが素晴らしくて
体温が上がらばなしてした。
動悸を抑えられません。

田中子了さん(燕市)、五十嵐直美さん(新潟市)



豪華な舞台装置と衣裳、
オーケストラの生演奏に陶酔の歌声。
すべてがリッチ&ゴージャスな
オペラの世界を手軽に味わいたいのなら
アリアなど聴きどころを集めた
オペラコンサートがおすすめてです。
CDやDVDでは味わえない
生の声のパワーを浴びて
全身で感動してみませんか?



特集

オペラ入門

まずは声の魅力にハマる!

2006年10月24日(火)
リレーとびあ・コンサートホール
歌の花束Vol.17 ジュゼッペ・サッパティエーニ
テノール・リサイタルより

Introduction to

OPERA

ジュゼッペ・サツバティーニ リサイタルの来場者 200人に聞きました。



Q1 好きなオペラは?

- 1位 **ヴェルディ:椿姫** [34票]
- 2位 **モーツァルト:フィガロの結婚** [32票]
- 3位 **モーツァルト:魔笛** [31票]

以下
ビゼー:カルメン、
プッチーニ:トゥーランドット、
ヴェルディ:アイダ...

Q2 好きな声楽家は?

- 1位 **サツバティーニ** (テノール) [64票]
- 2位 **パパロッチェ** (テノール) [32票]
- 3位 **ドミンゴ** (テノール) [20票]

以下
カレーラス (テノール)、
カラス (ソプラノ)、
フィッシャー (バリトン)...

Q3 オペラの魅力は?

- 1位 **歌手** [62票]
- 2位 **総合芸術性** [55票]
- 3位 **音楽** [42票]

Q4 オペラ鑑賞回数 (過去5年間)

- 1位 **3~5回** [71票]
- 2位 **1,2回** [60票]
- 3位 **0** [28票]

Q5 高額チケットの料金

- 1位 **10,000~19,999円** [78票]
- 2位 **10,000円未満** [29票]
- 2位 **50,000円以上** [29票]

ご協力ありがとうございました。

How to OPERA

特集 オペラ入門

まずは声の魅力にハマる!

どんなオペラがあるの?

オペラといえば「カルメン」...が「番有名でしょうか。」「(カルメン)はフランス・オペラですが、質量ともに大きいのはイタリア・オペラ、次にモーツァルトやワーグナーなどのドイツ・オペラでしょう。ほかにもロシア、アメリカ、日本など、それぞれの国のオペラがあります。しかしなんと、いつもオペラはイタリアで生まれた芸術であり、世界の歌劇場では、多くの傑作を残したヴェルディやプッチーニなどの近代イタリア・オペラが中心です。これらは音楽も美しく親しみやすく、物語も身近なメロドラマが多く、初めての方でも楽しく楽しめます。ヴェルディの「椿姫」や「リゴレット」、プッチーニの「ラ・ボエーム」(トスカ)などが特におすすめです。

どんな歌手がいるの?

歌手は声の高い方から女声のソプラノ、メゾソプラノ(アルト)、男声のテノール、バス(バリトン)に大まかに分けられます。一般的には超絶技巧の高音や、聴かせどころの役柄のあるソプラノやテノール歌手に人気あり、特にテノールは「三大テナー」として一般にも広く知られる、パパロッチェ、ドミンゴ、カレーラスを筆頭にサツバティーニなどの「ポスト・三大テナー」がひしめき人気を集めています。ほかには現役では、ソプラノのグルベローヴァやデセイ、レギーナ、メゾソプラノのバルトリ、マイヤー、バリトンのブルゾンなどが上げられますが、録音で聴くしかないソプラノのカラスやシムワアルツコフ、バリトンのフィッシャー・ティスカウも落とすわけにはいきません。

スバリ、オペラの魅力は?

オペラに限らず演劇やコンサートなど舞台芸術の魅力は忙しい毎日の生活からひととき離れて非日常の世界を体験できることでしょう。その意味からいえばオペラは舞台芸術の最たるもの。オペラは劇ですが、ストリートプレイ(台詞劇)と違うのは音楽が主体の劇であること。音楽は頭ではなく心に直接届くために、登場人物の言葉も台詞ではなく歌で表現されると真実味も感動も何倍にもなります。ドラマに泣き、美しい音楽に心慰められ、豪華な舞台と衣裳に目を奪われ、歌手の超絶技巧に酔いしれる。こんな贅沢な時間はありません。オペラの楽しみを知らない人は人生の楽しみみの半分を知らない人といってもいいでしょう。

オペラはどこで見たいの?

オペラのDVDも多く出ています。しかし、舞台は生に限りません。カニ缶も美味しいですが、ゆでたてのカニと比べたら別物。オペラも缶詰ではなく生の舞台を味わってください。今や日本はオペラ上演については世界の「大国」です。ウイーン国立歌劇場やスカラ座といった超一流のカンパニーを筆頭に毎年多くの引越し公演があり、国内でも新国立劇場、二期会、藤原歌劇団などを中心に質の高いオペラが多数上演されています。初めて観る場合は、ぜひ奮発して一流の本格的な上演がいいでしょう。二流の歌劇場やホール上演などを観て、こんなものかと思つてはオペラの夢がこわれます。また行く前には、オペラコンサートやCDで音楽を聴いて、

ストーリーを覚えておくと楽しみが広がります。新潟ではまだ二流の本格的な上演は少ないですが、東京では数多くの公演があります。カンパニーの選択とともに劇場も大切に、東京文化会館、日生劇場、新国立劇場などが音響・雰囲気でもおすすめです。

オペラはなぜ高い?

外來の一流公演だとS席三万円、五万円、二期会や藤原歌劇団でも二万円以上するのがオペラのチケット。どうしてこんなに高いのだろうと思いがちですが、オペラとは金がかかる芸術という点でも最たるもの。オペラの制作は形態からいえば労働集約型の産業。一つのオペラを上演するためには膨大な人手と時間が必要です。歌手、指揮者、オーケストラ、合唱団、バレエ団、アンダーキャスト、音楽スタッフ、演出、舞台美術、衣裳、ヘアメイク、舞台技術、制作など、のべ三百人を超える人たちが数か月かけて製作するのがオペラです。国内の製作公演でも、公演最低三千~五千万円くらいの総経費がかかります。会場が二千~三千の客席数であることを考えれば、単価が一万~二万五千円となり、S席一万五千円では赤字が出ます。世界中で、政府や自治体、企業の補助がなければオペラが成り立たないのが実情です。

Giuseppe Sabbatini

ジュゼッペ・サツバティーニ
取材文／阿部聡
写真／東浦二夫
通訳／小野薫

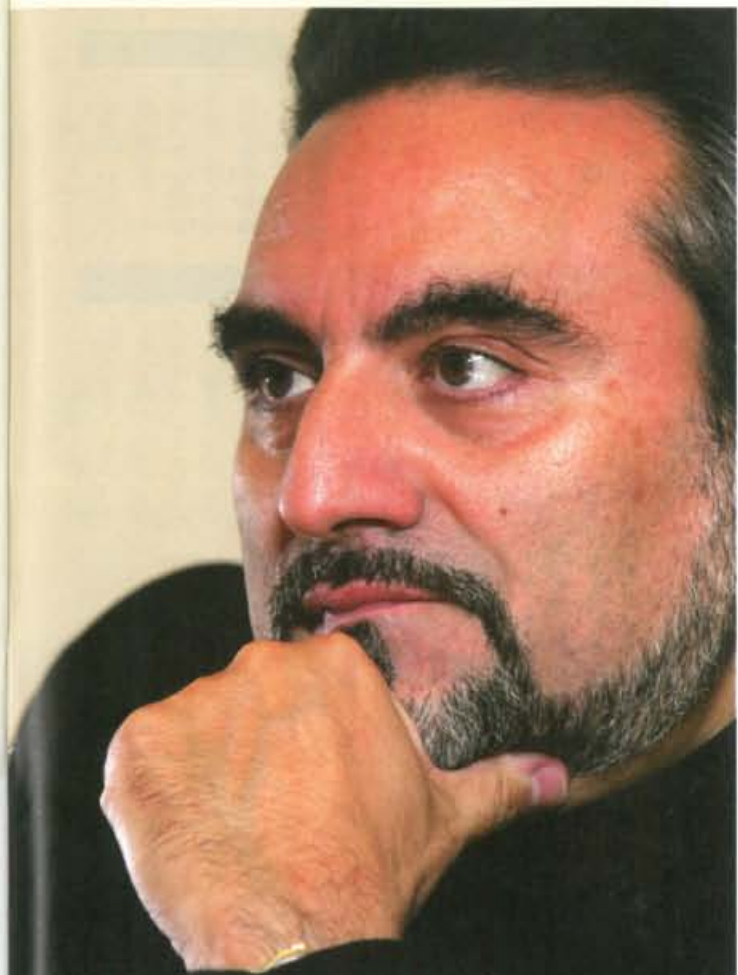
特集 オペラ入門
まずは声の魅力にハマる!

(コーヒーにスティック・シュガーを五本入れるのを見て)甘いものが好きなんですか。

「私はとてもあまーい男ですから、多少の甘さでは、甘いと感じられないのです。私の顔を見るとそうは思われないようですが(笑)」

コンサートの前なので栄養をつけようとしているのかと、一般的に歌手はたくさん食べますし。

「量より質です。胃に負担のかかるものはいけません。コンサートの前はいつもごはんだけです。白いごはんにバターを落とし、醤油を少々。これが美味しい(笑)。イタリアでもアメリカでも同じにしています。ところでこれはインタビュー



ですか、医者のお診ですか(笑)」

それでは音楽についてお聞きします。サツバティーニさんは繊細な歌い方で、テキスト、楽譜をとっても大事にしている印象ですが。

「まず歌詞の意味をよく考え、それをどう音楽にのせていくか、そして私の気持ちやどう働かせるか。そこに私の勉強したことと私の声と一緒に私の歌い方が決まります」

声は重要ではないのですか。

「歌手の表現は、歌手の声の限界で決まります。もし、その歌手が小さい声で歌わなければならないところで、その声が出なければ大きな声で歌わざるを得ません。そうするとその歌は楽譜とは違うものになります。高い、低い、ピアノ、フォルテ；私たち歌手は作曲家が書いたとおり、忠実に表現することが何より大切なのです」

ほかの歌手はどうでしょうか。

「九五%の歌手は自分の声の限界にそった形で表現しています。三%は声も技術も完璧で曲に忠実ですが、考えることをしないし心がありません。残りの二%は必ずしも美しい声では

ないかもしれませんが、技術、頭、心、すべてをもつて歌います。自慢するわけではありませんが、カラス、クラウス、そして何人かいて…」

サツバティーニ

「はっはっは。グラッチェ。今あげた二人は、技術だけでなく考えているし心をもっている。例えば小さな声のところにハートが入っている。小さな声で歌え、ニュアンスを表現しろという作曲家の指示には意味があるのです。ただ小さな声で歌えはいいというのではなく、なぜそうなのかを理解し、「生かす」必要があるのです」

ところでオペラを見たことのない人に勧めるのであればどの作品がいいですか。

「オペラは多種多様ですから、いろんな楽しみ方ができます。ただ、子どもに見せるなら、歴史のものでもいいですし、物語的なものでもいい。最初に見るものとして勧めるなら「ラ・ボエーム」ですね。音楽的にも完璧で、付け加える音も取る音もない。愛について語っているのもいいですね」

作曲を勉強して、コントラバス奏者としても活躍していました。その経

歴は現在の音楽に…

「もちろん、影響を与えています。私の音楽的経験、少年の頃の聖歌隊、若いころ夢中だったロック、コントラバス、そのころの二音三音すべてが今の私の音楽に生きているのです。またそれが今後私がやりたいと思っているオーケストラの指揮者へもつながると思います」

新潟はこれで三回目ですが。

「日本が大好きなのです。そして新潟も。第二に聴衆が素晴らしい。こんなに温かく迎えてくれるところはほかにない。第二に(りゅーとびあ)のホールの音響が素晴らしい。そして新潟の人と風土…」

新潟は日本のイタリアだと言う人もいます。美味しい食べ物、素朴な人情、芸術への高い関心…

「共通点をあげるなら三つ足りないね。あなたが答えてください」

…美しい女性ですか。

「そのとおり(笑)」

いつも最後にする質問があります。未来の子どもたちに残さなければならぬものは何ですか。

「愛です。違う考えの人でも受け入れる寛容さと尊敬、愛です」

Interview

ジュゼッペ・サツバティーニ Giuseppe Sabbatini (テノール/Tenor)
ポスト3大テノールの1人とされ、歌米で破竹の勢いで活躍を続けているスーパースター・テノール。ローマ生まれのローマ育ち。聖チェチリア音楽院でコントラバスと作曲を専攻し、ローマ放送文響楽団の首席奏者として活躍したが、30歳になってから歌手に転向。バヴァロッティの代役として(ラ・ボエーム)のドルフォ役でミラノのスカラ座にデビュー、一夜にしてヨーロッパ中の歌劇場で有名になった。現在、ミラノのスカラ座とウィーン国立歌劇場を中心にオペラを歌っている。新潟では1999年のりゅーとびあホール・オペラ《愛の妙薬》、2003年、2006年のりゅーとびあでのリサイタルに出演。



今回のノイズムの芸術監督、金森の企みは、外部の振付家を招いて、ノイズムに化学変化を起させること、だろうか。招いたのは稲尾芳文&

十月八日午後三時。スタジオB。ノイズムの公開リハーサルを見せてもらった。十二月の公演「TRIPLE VISION」に参加する外部から招いた振付家のひとり、大植真太郎の作品である。連休の真ん中の午後にもかかわらず、熱く静かにノイズムを見守るサポーターズのメンバーも続々と集まってきた。ホワイエに置かれたボードには作品のアイデアだろうか、小さな文字がびっしり書きこまれていた。時間になり、私たちは心地よい緊張感が漂うスタジオに入った。



深化しようとする金森。仕事に對してどこか貪欲で真摯な人である。

大植真太郎の描いたビジョン、心の像。確かにダンスなのだけど、コンテンツラリー・アートの作品のよう。実体、実存について、例えば重力、無重力といった二項対立のサンプルを出しつつ追い、その思考のプロセスを動きにした。布やマイクといった道具が効果的に使われる。前公演で国内を回ったノイズムのメンバーは、ますます動きが洗練され、しかも、力強くなっていた。この作品がどのように仕上がっていくのか、初日が楽しみだ。



数村良子(しきむらよしこ)物書き 市文中敬祐

今回、私が嬉しいのは、ダンサーとしての金森様をじっくり見られること。パレエでも日本舞踊でも、動きに品格のある踊り手がいる。金森様はそのひとりだ。まるで名人の鍛えた日本刀。キレがあつて美しく、ワザを越えた怖いほどの迫力と気高さを感じる。

ニューヨークやシカゴなどUSA、チリ、ブラジルの海外公演も控え、ノイズムのメンバー全員、ますます熱さを増している。

東京、岩手、滋賀も回る「TRIPLE VISION」、いち早く見られるのは、新潟市民の特権だ。まだ見たことのない人、ノイズムに感電してください。

Noism07 2007年新作「PLAY(仮)」



身体と空間、音楽そして衣裳が会い生まれるPLAY。

日時:2007年4月20日(金)・21日(土)・22日(日)3回公演 ※開演時間未定
会場:りゅーとぴあ劇場 入場料:全席指定 一般5,000円 学生2,500円
チケット発売日:一般2月25日(日)、N-PAC先行2月18日(日) ※他、東京・兵庫・静岡公演あり
●演出・振付/金森様(りゅーとぴあ芸術部門芸術監督/Noism07芸術監督) ●音楽/トング・アン ●空間/田根剛 ●衣裳/三原康裕 ●出演/Noism07 青木尚哉・石川勇太・井岡佐和子・佐藤華美・高橋伸子・中野綾子・平瀬慎太郎・宮河堂一郎・山田勇気
photo:Kishin Shroyama

TRIPLE VISION

りゅーとぴあレジデンシャル・ダンスカンパニー

Noism
Noism Report vol.03

Siboney

稲尾 芳文
Yoshihumi Inao
クリスティン・ヒョット・稲尾
Kristin Hjort Inao

solo, solo

大植 真太郎
Shintaro O-ue

black ice

金森 稔
Jo Kanamori



山神 健志氏(合唱指導)

団員から感じる熱い想い。 それは年に1度の本番にける想い。

私は東京でも合唱指導をしています、にいがた東響コーラスの皆さんは、とても熱心に練習に取り組んでいるなど感じます。譜読みを自分たちで行ってくるというのが前提の団体のため、意欲的な方が多いようですね。年に1回の本番にける熱い思いを感じます。指導で心掛けていることは、皆さんに分かりやすい言葉で丁寧に伝えるということ。本番前には出演オーディションがありますが、全員に出てもらえるよう願って指導しています。また、このりゅーとびあという素晴らしいホールで練習ができるということは本当にすごいことです。歌が気持ちよく歌えます。東京と比べてもかなり恵まれていると思いますよ。



漆山 律直(にいがた東響コーラス・委員長)

私たちはアマチュア合唱団ですが、入場料をいただく演奏会に出演する以上、下手なものではないと心掛けて日々練習しています。とはいえ、合唱が初めての方でも大丈夫。経験者の方ならぜひ参加していただきたいですね。毎年東京から指導者をお招きしているの、何年も在籍しているいろいろな先生から指導を受けられるのも魅力です。この素晴らしいホールで一流のオーケストラと共演できる喜びを、もっと多くの方に体験してほしいと思います。



小野沢 文恵(新メンバー)

将来ミュージカルをやりたいと思っているので、歌がうまくなってミュージカルに役立てたらいいなと思ってコーラスを始めました。ここに入ってよかったことは、山神先生という一流の先生から指導していただけることです。また、年齢の異なる大勢の皆さんと一緒にひとつのものを創り上げていくのが楽しいですね。演奏会で歌うのはオペラですが、イタリア語に慣れていないから大変です。でも、楽しんで練習していますよ。

文:山田英行 撮影:東浦一夫

にいがた祝祭コーラス団員募集

新潟市が政令指定都市に移行することを祝って開催する「にいがた祝祭コンサート2007」で東京交響楽団と共演するコーラス団員を募集します。

- 公演日時:2007年3月30日(金)19:00開演 ●会場:りゅーとびあコンサートホール
- 共演曲目:ワーグナー/歌劇(ローエングリン)「婚礼の合唱」、ビゼー/歌劇(カルメン)から、ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」
- 募集人数:ソプラノ、アルト、テノール、バス 合計120名程度 ●参加費:7,000円(楽譜代等の実費が別にかかります。)

入団オーディション ●日時:2007年1月12日(金)16:00~21:00 ●会場:りゅーとびあ練習室 ●申込締切:2006年12月28日(木)※先着順で受付、オーディション定員(各パート70名)になり次第締切。 ●申込方法:専用の申込用紙に必要事項をご記入の上、郵送、FAXまたはご持参ください。りゅーとびあ、新潟市音楽文化会館で配布のほかホームページからもダウンロードできます。 ●お問い合わせ:りゅーとびあ事業課 025-224-7000



一流オーケストラと 一緒にの舞台に立つチャンス。

にいがたのアーティストたちに迫る。
表現者たち
にいがた
東響コーラス

日本屈指のオーケストラ「東京交響楽団」と毎年共演している新潟市民がいる。その数なんと五〇〇名。新潟市民による合唱団「にいがた東響コーラス」の練習現場をレポート。

世界的に高い評価を受けている東京交響楽団が、一九九九年から毎年、年に五回もりゅーとびあで定期演奏会を開いている。これだけでもすごいことなのに、そのうちの一回は新潟市民も一緒に舞台へ上がり、日本屈指のオーケストラと共演しているという事実を「存じだろウカ。その人たちがこそが」にいがた東響コーラス。新潟で暮らす一般の人たちで編成され、年に回の東京交響楽団との共演を目標に活動をしている。メンバーは高校生からそのおじいちゃん、おばあちゃんにあたるような年齢の方まで幅広く、経歴も音楽を専門的に学んでいる人や初心者などバラバラ。毎年入団希望者を募り、現在は一七〇名ほどの団体になっているという。入団オーディションはあるものの、経験や資格は必要ない。練習に責任を持って参加する意思、プロと共演できるレベルを目指す意欲のみが問われる。今回は十一月十九日に開催された演奏会の直前練習取材してきた。演奏会には全員が出演できるわけではなく、本番前に出演オーディションが行われ、合格者のみが舞台上がるのが許される。これは一流オーケストラによる定期演奏会の音楽的水準を保つため。今回の演奏会で歌うのはオペラ。合唱指導はイタリアオペラに定評があり、「東響コーラス」も指導している山神健志氏。レッスンは、ときおり笑い声が起こるなど、和やかな雰囲気が進められた。難しいイタリア語での合唱ながらも、団員それぞれが伸びやかで楽しそうに歌っているのが印象的だった。女性の透明感ある華やかな声、男性の力強く頼もしい声、それらが合わさったときのハーモニーの美しさは圧巻。歌うことが好きですべての人に、一流オーケストラと一緒にの舞台に立つチャンスが待っている。

TOPICS
トピックス

10月27日、山本真希オルガンリサイタルシリーズ「グレンツィングオルガンの魅力」No.1が開催されました。公演後の感想をうかがいました。

リサイタルを終えて

一番印象的だったのは、お客様からの“がんばって”と声援を送られているようなあたたかい拍手でした。私がオルガンを通して感動した思いが伝わるよう準備し、演奏に臨みました。少しでもその思いが届けられたら幸せに思います。リサイタルシリーズNo.2では、フランス音楽をテーマにお贈りします。今回のドイツ音楽とは対照的ですので、違いを楽しんでいただきたいと思います。

オルガン講座生から贈られた花束▶



音楽隊フォトレポート リューとびあの移動式小型オルガン、ポジティブオルガンを持って各地で開催する出張コンサート。



9/2 新潟県立近代美術館(長岡市)にて



9/2 フルト奏者 伊野享子さんと



11/3 吉田千秋生家(旧新津市)にて



11/3 オカリナ奏者 五十嵐正子さん

第6期市民オルガン講座
受講生紹介

リューとびあで年2回開催しているオルガン講座の下半期の受講生が決まりました。これから3月まで様々なレッスンをを行います。



昼の部



夜の部

公演情報・お知らせ

冬休みオルガンスペシャル2007
思いっきりオルガン演奏体験

コンサートホールのグレンツィングオルガンを演奏してみませんか？1人30分で5,000円。ホールいっぱいにあなたの演奏するオルガンの音色が響きます。

●日時:2007年1月6日(土)14:00~17:00(1人30分)
※詳細についてはお問い合わせください。

宮廷サロンコンサート

詳しくは公演情報ページP26をご覧ください。

冬休みオルガンスペシャル2007
オルガン探検ツアー&ミニミニコンサート

コンサートホールの正面にそびえるパイプオルガンの複雑な仕組みをリューとびあ専属オルガニスト山本真希が紹介します。

- 日時:2007年1月6日(土)11:00~12:30 ●参加費:1人500円
- 対象:小学生以上 ●定員:30名(応募者多数の場合抽選)
- 受付期間:2006年12月1日(金)~12月12日(火) 必着
- 主な内容:ビデオとお話によるオルガンの仕組み説明、オルガン内部探検、ミニミニコンサートなど
- 申込方法:往復はがきに ①「探検ツアー」希望 ②住所 ③申込者全員の氏名・年齢(4名まで) ④電話番号をご記入の上、リューとびあ事業課「オルガン係」まで

Meine Lieblings

私のお気に入りたち

【山本真希】大原府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドスベルグ国際オルガンコンクール第3位。2006年4月より、リューとびあ専属オルガニストに就任。新潟市在住。



お天気も良く佐渡島も美しく見えました。



フライブルグとニュルンベルグのクリスマスマーケットを訪れたときのものです。

今回は右ページにも書いたGulwienを飲むグラスとリサイタルが終わった次の日、大阪から訪ねてくれた親友と海へ行ったときに撮った写真を紹介します。海のおいと壮大な景色、幻想的な色に輝く夕日に心がとろとろと和み、のんびり出来て疲れが癒されました。おいしいジエリートも堪能してきました。

ブンダバ★
オルガン

wunderbar orgel
[リューとびあ]オルガン通信 vol.3

wunderbar(ブンダバ): 驚くべき、素晴らしい

ドイツの
クリスマス



町中明るい雰囲気にも包まれるクリスマス時期は、暗いドイツの冬に灯される温かい光のよう。クリスマスの四週間前の日曜日からはその準備期間とされるアドヴェントが始まると、町には大きな

子どもだけでなく大人もワクワクするクリスマスシーズン。オルガン音楽が一番ピッタリくる季節でもありますね。今回は専属オルガニストの山本真希さんにドイツで過ごしたクリスマスの雰囲気や、クリスマスツリーや飾りだけでなく、クリスマスケーキと呼ばれる市が始めます。クリスマスにちなんだお菓子や飾り物、温めて飲むGulwienという赤ワインなどを求める人で賑わいます。私も友人と何度も出かけたものでした。そんな風にクリスマスの前まではとても賑わっていますが、家族と一緒を迎えるのが習慣のヨーロッパでは、休暇に入ると皆故郷へ帰っていく。当日は、あれほど華やいていたマーケットも町中の飾りも、斉に片付けられ、お店も閉まり、町は閑散とした寂しい様子に変わってしまいます。

また、この時期、教会ではたくさんさんの礼拝が行われ、演奏者も大忙し。パーティーをゆつくり楽しむわけにはいかず、途中で教会に行き、演奏したり、いくつもの教会を渡り歩いたり、慌ただしく過ごしていました。そんな中で、明るい音楽や教会に飾られるポインセチアやクリツペ(キリストの降誕の様子を表した飾り)には、ほっと心を癒されてきました。今年初めて迎える新潟の冬もきつと雪が多くて寒さが厳しいことでしょうか。そんな中、十二月十五日にはクリスマスにちなんだパロツクの名曲を、古楽アンサンブル、ソプラノと一緒にお贈りします。耳を傾けてくださる方に温かい気分になっていただきたいと思います。皆さまのご来場をお待ちしております。



公演情報

オルガン・クリスマス・コンサート

日時:2006年12月15日(金)19:00開演
演奏:藤崎美苗(ソプラノ)、アンサンブル・ヴィンセント、山本真希(オルガン)
曲目:ヘンデル/オンブラ・マイ・フ マルチェッロ/オーボエ協奏曲二短調「ヴェニスの堂」ほか
料金:全席指定S席3,000円 A席2,000円 ~発売中~
チケットのご予約・お問合せ:リューとびあチケット専用ダイヤル025-224-5521



お年玉で何見たい？

http://www.teny.co.jp/

ディズニー・アート展

待合室でめぐりゆく日本絵巻コレクション「白雪姫」、「ピノキオ」から「眠れる森の美女」まで
好評開催中 2007年1月14日(日)まで
新潟県立近代美術館(長岡市宮岡町)
開館時間=午前9時~午後5時
※金曜日は午後6時30分まで開館 ※開催期間中は月曜も開館
※休館日=12/29(金)~1/1(月)
観覧料=一般:1,000円/大・高:700円/中・小:500円



■主催=ウォルト・ディズニー・ジャパン/新潟県立近代美術館/TelNYテレビ新潟/ディズニー・アート展新潟実行委員会 ■特別協力=千歳大空/ザクザク/ディズニー・カンパニー/ワルト・ディズニー・ワールド/アール・ウォーレン/ディズニー・アート・ディズニー・スタジオ/ディズニー・アニメーション・スタジオ/ディズニー・アニメーション・スタジオ/ディズニー・アニメーション・スタジオ
■企画=制作協力=スタジオジブリ/ウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオ/ディズニー・アニメーション・スタジオ
■協力=読売新聞社/エフエムワタリ新潟 ■協力=読売日本新聞社
■特別協賛=EPSON ■パートナーカンパニー=株式会社ブルボン http://disneyart.jp

「眠れる森の美女(1959年)より」 ©Disney

プリンセスの輝き

ティアアラ展

~華麗なるジュエリーの世界~



日本初・世紀を超えた100点。
カルティエ、ブルガリといった世界の高級メゾン、博物館所蔵品から貴族が所有するティアアラまで宝飾美術史上類を見ない貴重な作品が勢揃い。歴史に名を刻んだセレブたちが愛したティアアラから、ドラマチックな時代が見えてくる!

2007年4月1日(日)~5月9日(水)
新潟県立万代島美術館

開館時間=午前10時~午後6時(金曜日は午後9時まで) ※全館中は無休
観覧料=一般:1,100円/大・高:700円/中・小:500円 一般指定:300円 [詳細は別途要]
主催=新潟県立万代島美術館/TelNYテレビ新潟/ティアアラ展新潟実行委員会
協力=日本航空/日本通運ほか 特別協力=アルビオンアート 企画協力=アープデザインプレイ

(マリア・サナバルトのティアアラ)個人蔵
カルティエ制作、1907年、プラチナ・ダイヤモンド
協力=アルビオンアート・ジュエリー・インスティテュート

森昌子コンサート

~バラ色の未来~

2007年1月21日(日)
新潟県民会館

◆昼の部/14:30開演
◆夜の部/18:00開演
各公演とも全席指定
S席7,000円
A席6,000円
発売中

東儀秀樹

新春コンサート
春の夜の夢

2007年1月26日(金)
新潟県民会館 18:30開演
全席指定6,800円 [発売中] 協賛: 鈴木楽器店

電話予約・お問い合わせ [TelNYチケット専用ダイヤル] (平日9:30~18:00)

TEL025-281-8000



秋の能楽鑑賞会

2006.10.28 実施中

幻想の世界へ誘って
いただきました~
装束もキレイ!!

中村英子さん、山内志子さん、
今井真理子さん(長岡市)

義経と静の悲恋はよく知られていますが、
お能で観ると静のあわれさが
切々と感じられました。
吉野山に静の霊がさまよっているようです。

阿部康子さん(新潟市)



今回は目付柱で
よく見えず残念でしたが、
近くで拝見できてとてもよかったです。
余韻をもって帰ります。

近藤ヒサエさん(新潟市)



奇跡の人

2006.10.28-29 劇場



映画のヘレンケラーを
見たことがあります。舞台は初めてで、
とてもよかったです。

最後のほうは涙がたくさん
出てきて感動の嵐でした。

今日はとても楽しい時間が過ごせてよかったです。

坂井博美さん(新潟市)



大変に
すばらしかったです!



こんなに近くで見たのは初めてで感動!
ちょーかわいかったです♥
ってか出演者のみなさん
大ファンになっちゃいました♥

水澤麻貴さん、川野裕貴子さん、常松佐希子さん



馬場紀代美さん、ふみかさん(新潟市)

感動の余韻

Audience Impression



早くも2007年のエンタテインメントが目白押し!!

PEACH JOHN PRESENTS [フロアプレイ]
Floor Play
 PRODUCED BY BURN THE FLOOR
 これぞ究極の"Shall we ダンス"!! 世界を興奮の渦に巻き込んだ"バーン・ザ・フロア"チームがおくる、ダンス・エンタテインメント・ショー!! 今夜客席が巨大ダンスホールに変わる!!



4月24日(火)・25日(水)
 両日19:00開演 新潟県民会館
 S席¥10,500/A席¥8,400/B席¥6,300/C席¥4,200(税込)
 1月21日(日) 発売

セロ MAGIC REVOLUTION
 ~マジック革命 セロ~
 The Xperience ジャパンツアー 2007
 セロの手の中で空は中身を取り戻し、ペットボトルの水は一瞬で氷に変わる! ITVで話題の"マジック革命セロ"新潟初登場!! あなたは奇跡の目撃者となる!!



当日は巨大スクリーンが会場!!
 1月20日(土) 発売

4月14日(土) 18:00開演
 15日(日) 14:00開演
 新潟県民会館
 S席¥7,500/A席¥6,500(税込)
 ※4歳以上有料、4歳未満ひが可

森山直太朗
 ワールドツアー2007
 『全ての柔らかいモノのために』



5月25日(金) 18:30開演
 新潟県民会館
 全席指定¥5,880(税込)
 ※未就学児童入場不可
 2月25日(日) 発売

みんな昔はリーだった
 ~EXIT from the DRAGON~



1月20日(土) 18:30開演
 リューとびあ・劇場
 全席指定 ¥7,500(税込)
 作・演出・出演:後藤ひろひと
 出演:堀内健(ネプチューン)
 池田成志・京野ことみ・伊藤正之・竹下安太郎・瀬川亮・熊井章平/飯塚雄亮
 後藤ひろひとの新作は、ホリケンビ〜初舞台ブルース〜に憧れた青春時代。男たちは時がたってもその頃の輝きを放つことができるのか? 全ての大人に輝く、笑いと感動の青春グラフィティ!!
 ※未就学児童入場不可
 12月9日(土) 発売

桂三枝 新春は落語で!!
桂文珍 独演会



笑いの宝庫ツアー2007
 ~爆笑創作落語独演会~
 紫雲堂愛蔵! 珠玉の作品を是非!
 1月21日(日) 13:30開演
 リューとびあ・劇場
 全席指定 ¥4,000(税込)
 発売中

3月10日(土) 14:00開演
 リューとびあ・劇場
 全席指定 ¥4,000(税込)
 1月16日(火) 発売

予約方法はマークでチェックしてください
 WEB インターネット予約
 郵便振替

①インターネット <http://2455100.com> ※ご利用には利用登録(無料)が必要です。
 ※携帯電話からもアクセスOK! 接続出来ない場合は、末尾に/mを付けて下さい。 ※規定枚数に達し次第、受付終了とさせていただきます。
 ②郵便振替 郵便振替にて、ご希望公演のチケット枚数分の代金+発送手数料¥600を下記までご送金ください。
 ■口座番号:00530-8-95016 ■加入者名:キョードー北陸 ■申込期間:12月8日(金)当日消印有効
 ■通信欄:希望公演名、公演日、会場、希望枚数(席種がある場合は明記)、「リ्यूとびあマガジン」
 ※申込用紙は、郵便局へ付けた白地に青い文字の用紙をご使用ください。 ※ファンクラブ・KCC(キョードー北陸会員)にご入会の方は、お申し込みの際に必ずお申し込みください。
 ※お席の場所は会場全体にて抽選になります。 ※規定枚数をこえた場合は、一般発売日前に送料(¥600)を差し引きご送金させていただきます。
 ※複数公演をご希望のお客様は、公演ごとに振込用紙を分けてご送金ください。送料も各公演ごとに必要となります。

公演に関するお問い合わせ **キョードー北陸チケットセンター TEL 新潟 025-245-5100**
<http://www.kyodo-hokuriku.co.jp/> (ホームページでも詳しい公演情報を紹介しています。)
 ※おかけ間違いにご注意ください。

リ्यूとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズ第四弾
オセロ
 2006.8.22-26 能楽堂



すごい!! 迫力!! ライブ感!!
 迫真の演技に鳥肌がたっちゃう~
 感動しました...

これまでの公演にはない
パロディやギャグっぽい
 台詞などもあり笑えました。
 いつもながら
衣裳が能楽堂の雰囲気に
 よく映え素敵です。
 BGMも効果音的にマッチしていました。

伊藤久美子さん、田巻麗子さん
 田辺美知子さん、前田成央さん、渡辺幸江さん(新潟市)

仙台から見にきました!
 一段とパワーアップして
 おもしろくなっていました。
 新潟の誇りとして世界に発信してってください。
 水戸妙子さん(仙台市)

Audience Impression
感動の余韻

リ्यूとびあ・1コイン・コンサートvol.26
「石原裕次郎の世界“ハーブ&サクソフォン”」
 2006.10.20 コンサートホール



「希望への翼」が特に気に入りました。
二つの楽器のハーモニーが
すばらしかったです。
 リ्यूとびあ・1コイン・コンサート

田辺純子さん(新発田市)

サクソ、ハーブともに
 大好きな楽器なのでとても感動しました。
素敵なお二人にブラボー!!
 また新潟に来てください。
アヴェ・マリア良かったです。
 山口幸子さん(燕市)



細い指から奏でる音色が
 心にも響きました。
 サクソともうまく溶け込んで
 心地よかったです。

胎教にもよさそう!
子どもがハーブを弾いてくれたら...

山田麻美さん、本田まりこさん(新潟市)
 小黒直美さん(新潟市)、仲川佳代さん(新発田市)



カミフルチャンネル

カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、古町地域(古町通一番町、一番通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町)のことを伝える地図新聞。お店の情報、お勧めの場所、案内人のいる店、開催されたイベントなど古町の現在を紹介しています。たくさんの人に古町の魅力を知ってもらえたら嬉しいです。只今、第6号をりゅーとぴあ、ホテル、古町商店街を中心に無料配布中!!

【お問い合わせ】
 古町商店街振興組合(ワタミチ)
 tel 025-225-0354 (12:00~17:00)
 PC <http://www.h03tr.com/kamifuru.htm>
 e-mail kamifuru@h03tr.com

【カミフルの木箱を知ってますか?】
 古町では四季を通して様々なイベントを開催しています。8月に開催した千灯まつりは、たくさんの方で賑わいました。千数百個の手作りの灯ろうとワタミチで行われたジャズ+ボサノヴァの演奏が古町通りに響き、古町の素敵な夜を演出してくれました。来年も開催予定ですので、ぜひ遊びに来てください。さて、みなさんは古町の通りに設置してある木箱を知っていますか? 昨年の年末から設置しているのですが、秋に照明の部分のイラストが新しくなりました。新潟デザイン専門学校生徒さんやデザイナーさんにも作ってもらいました。いろいろなイラストやデザインがあるので、カミフルを歩く時に楽しんでくださいね。



▲古町の木箱の照明
<http://www.h03tr.com/kamifuru.htm>

【パートナーショップ】
 リバージュ・茶蔵・広米飯店・Tenmi Dining・カフェドプライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館にしやま・レストランキリン・パティントン・鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・BOOK OF DAYS・コンチェルト・百貨さかい・金巻屋・hickory03travelers・古町丸屋・にほんぼうラタブル・TOROWA・タムラ工芸品店・トウゲンヤ・志ら帆・吉里・ちず屋・三月日化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキ・しゃり井・香里鐘・パルム・RUSTICA・BACCO・ドコモ八千代店・樺み家・寿司の福神・布

りゅーとぴあ

パートナー・ショップ

りゅーとぴあ周辺の「パートナー・ショップ」では、いろいろなサービスを用意してお待ちしています。公演チケットもしくは、友の会会員証を提示していただくだけで、お得なサービスが受けられます。店舗のりゅーとぴあマークのステッカーが自印です。今までに行ったことがなかったようなお店で楽しい時間をお過ごしください!! 古町には魅力的で個性的なお店がたくさんありますよ。

【お問い合わせ】
 りゅーとぴあ事業課
 tel 025-224-7000 (10:00~18:00)
 PC <http://www.ryutopia.or.jp/ps>
 Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/ps>

【RUSTICA】
 古町7番町のローソンの小路を東堀側に曲がって1つ目の交差点を左にちょっと行ったところにイタリアを感じられる素敵なレストランがあります。トスカナ地方の文化と空間、料理とワインが揃っています。「イタリア本来の食文化を伝えたい」というコンセプトの通り、パスタ、パン、デザート等すべて自家製というこだわり。上質な大人の食事をゆっくりできる場所です。オペラやコンサートの後の語りをルスティカで!!
 〒951-8063 新潟市古町通七番町1005-3
 橋田ビル1F TEL 025-222-3450
 ①12:00~14:00 18:00~22:00(ラストオーダー)
 定休日 月曜日・日曜日



上古町とりゅーとぴあは繋がってます!!



この地図の見方

- 今ご紹介している店
- パートナーショップ加盟店
- トイレを貸してくれる場所
- 白山神社の鳥居が見える場所
- バス停留所

一番堀通町



使って みてみて ハウマッチキョ



りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市一番堀通町3番地2 (白山公園内)
TEL.025-224-5621 (施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

**62,000円以下で
趣たつぷりの能楽堂演奏会**

2006年11月23日(木) 12:34
例:平日19:00~20:30の演奏会にて
※入場無料・午後から準備リハーサルを行った場合

能楽堂(午後準備・夜間本番)	¥51,000
照明セット	¥2,400
養生パネル	¥4,000
楽屋1室	¥4,000
合計	¥61,400

※上記の内容は、最小限の設備で算出したものです。
正確な料金は、細かな内容・利用条件で
わかりますので、ご相談ください。

検の香り漂う見た目にも美しいりゅーとぴあの能楽堂。能や狂言を演じる伝統的な形式の舞台ですが、実はこんな使い方もできるんです!アコースティックの演奏会やダンス、さらには、講演会やシンポジウムなども。検舞台なので使う上で決まりごとはありますが、きっと他では味わえないホルの雰囲気を楽しんでいただけたらと思います。



りゅーとぴあの能楽堂の「目付柱」と「鏡板」にはこんな秘密が...「目付柱」は、能を演じる
とき能面をつけた

役者が舞台上での立ち位置を確認するための重要な柱ですが、取り外すことで客席(中正面)からの視界が格段によくなります。「鏡板」は、能舞台にはお決まりのものですが、取り外すと奥には竹林の中庭が見え、まるで外の舞台のような演出ができます。夜は竹林のライトアップもできます。



(目付柱と鏡板を外して)演奏会の様子▶

Priceless Ryutopia

6F 展望ラウンジ

りゅーとぴあ6階の展望ラウンジは、新潟の街を180度見渡せる開放感あふれるパブリックスペース。公演前の待ち合わせに、公演後の談笑に、お散歩の途中に、お気軽にお立ち寄りください。

目の前に広がる屋上庭園には、季節ごとに違った植物が見られます。天気の良い日は、屋上庭園も開放しています。



その眺望、
Priceless



P R E S E N T !!

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

抽選で
8名様に
プレゼント!

これから迎える新潟の寒い冬もこんなかわいいトートバックと一緒に楽しく過ごせそう。「りゅーとぴあ」と「ヒッコリースリートラベラーズ」コラボ第三弾は、霜降りグレーのスウェット地に表紙イラストの雪だるまをプリントしたトートバックです。裏面には「ヒッコリースリートラベラーズ」のタグもついています。これでみんなの注目の的になること間違いなし!



写真はイメージです。実際とは異なります。

本体サイズ:タテ35cm×ヨコ24cm×幅11cm

応募方法:氏名、住所、年齢、職業、電話番号と本誌についてのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.7プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。
また、いただいた個人情報プレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2007年1月31日(水)11:00必着
ヒッコリースリートラベラーズ 道一成(さかかずなり):1978年福岡県生まれ、2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン・制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画/運営、商店街を面白くする活動など幅広くそしてまろか活動中。



交通のご案内

- 新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央I.C.より車で18分
- 新潟駅万代口よりバスで
「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分
「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分
「昭和大桥経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場のご案内

●白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台
※身障者用駐車スペースを用意しております。
※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場のお支払いは、プリペイドカードがないへん便利です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でも買い求めください。

開館時間 9:00~22:00
休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館・翌日休)

<http://www.ryutopia.or.jp>

ケータイサイト <http://www.ryutopia.or.jp/hp/>
バーコード読み取りでクイックアクセス!!



お問い合わせ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521
- 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00~19:00】

電話予約 TEL025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

- ①チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ②お電話いただいた際に、最も良いと思われる席をいくつかオペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③予約後、会館2階の「案内/ショップ」までお越しください。代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④チケットの郵送を希望される方は、オペレーターがご案内した口座にチケット代金と郵送料(100円)をお振込ください。(振込手数料が別途かかります。)入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか?

—その1—

りゅーとぴあでのチケット購入の際は白山公園駐車場の駐車料金が30分まで無料になります。ご購入時にお申し出ください。

窓口販売

会館2階の「案内/ショップ」にて承ります。

下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求めくださいますよう、お願い申し上げます。

- ※未就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
- ※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ※事情により、演奏者・出演者、演奏曲目が変更されることがあります。
- ※車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。

ご存じですか?

—その2—

会館2階「案内/ショップ」の窓口販売では、りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演のチケットもお取り扱いしております。どうぞご利用ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなお子さまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

お申し込み

- りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル(TEL025-224-5521)へ。
- 【料金】1人:1,000円【対象】6か月以上の未就学児童
- ※公演日の2週間前までにお申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ※お申し込み種にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。
- 公演日の2週間前を過ぎるキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。
- りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

- りゅーとぴあで公演を主催される団体の方へ ●託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621)
- 全館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸ししています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声聞くことができます。会館事務室でお貸します。お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。お申込は当館でのみ受け付けますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。

チケット料金のお支払いが、さらに便利になりました!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替がご利用いただけます。

【クレジットカード決済】VISA MasterCard JCB Amex Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

【コンビニ振替】セブンイレブン ローソン ファミリーマート デイリーヤマザキ サークルK

お得な特典いっぱいの友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

N-PAC mate エヌパックメイト Niigata City Performing Arts Center

会員募集中

チケット10%OFF

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、

チケット先行発売

DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇ハルへの登録など、お得な特典盛り沢山!!

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

地球(世界)でつかえる!!

ワールドカード

りゅーとぴあ以外に、国内外の加盟店でショッピング等に利用できるクレジットカード



●入会金/無料 ●年会費/3,150円(税込)

〈ショッピング〉国内のオリコ加盟店、国内外のMasterCard加盟店でご利用いただけます。
〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
〈各種特典〉各種プレゼントや国内外でアクシデントにあわれた際の各種傷害保障など、サービスが満載です。

●支払方法/1回払い、分割払い、リボルビング払い等
※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

りゅーとぴあ(会館)でつかえる!!

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できるクレジットカード



●入会金/無料 ●年会費/2,625円(税込)

〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
●支払方法/1回払い

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、(株)オリエンコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります。)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局 (10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く)

TEL025-224-5631

無料配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあ他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、地区事務所、支所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、新潟館ネスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、柏崎市民会館、小出郷文化会館 ほか県内・県外文化施設など ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.8は2007年3月発行予定です。

人形浄瑠璃 文楽



「曾根崎心中」天神森の段



「菅原伝授手習鑑」寺入りの段

浄瑠璃・三味線・人形 三位一体の技

2003年にユネスコの「世界無形遺産」に登録され、日本固有の古くて新しい伝承芸能として世界各国で公演が重ねられている文楽。太夫と三味線とが阿吽(あ・うん)の呼吸で作り出す物語の中で生き生きと自在に変わる人形の表情、その美しい舞台と幽玄の世界が高く評価されています。

昼の部 「菅原伝授手習鑑」寺入りの段・寺子屋の段、「釣女」

夜の部 「曾根崎心中」生玉社前の段・天満屋の段・天神森の段
S席4,000円 A席3,000円 B席2,500円
昼夜S席セット券6,500円(限定100枚)

2007.3.21 WED 昼の部14:00・夜の部18:30開演
会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般1月24日(水)
N-PAC先行1月21日(日)

りゅーとぴあレジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism07
2007年新作「PLAY(仮)」



photo:Kishin Shirayama

身体と空間、音楽
そして衣裳が出会い
生まれるPLAY

Noismが3年間の活動により手にしてきた身体表現の可能性を総合的に顕在化する新作「PLAY(仮)」。04年「SHIKAKU」の田根剛、05年「NINA-物質化する生け贄」のトン・タツ・アン、06年の能楽堂公演に衣裳提供した三原康裕とのコラボレーションで生まれるこれからのNoism。

演出・振付/金森輝(りゅーとぴあ舞踊部門芸術監督/Noism07芸術監督) 音楽/トン・タツ・アン 空間/田根剛 衣裳/三原康裕
出演/Noism07=青木尚哉・石川勇太・井関佐和子・佐藤菜美・高原伸子・中野綾子・平原慎太郎・宮河愛一郎・山田勇気
全席指定 一般5,000円 学生2,500円

2007.4.20 FRI・21 SAT・22 SUN (3回公演) 開演時間未定
会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般2月25日(日)
N-PAC先行2月18日(日)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2006年11月10日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

好評発売中!!
開催日迫る! お早めに!!

りゅーとぴあ「特別割引」コンサート 東京名曲ランチャイムコンサート

2006/12/6(水) 12:45開演(公演時間1時間)
りゅーとぴあコンサートホール
"JAFRAアワード受賞" 謝恩特別割引料金(全席指定、N-PAC割引なし)
11/30まで期間限定1,000円(12/1から通常料金2,000円)

国本武春の大忠臣蔵・漫遊

2006/12/6(水) 19:00開演
りゅーとぴあ能楽堂
全席指定4,000円

うなるカリスマ!! 舞台に登場!!

国本武春の世界。それは声と言葉と音楽が織り成す"ザ・エンターテインメント"。三味線を自在に弾きこなし、歌うはロックにパレード。語り、セリフもまじえた古典芸能の伝説が息づく"弾き語り"。それは笑いも熱い感動のステージ!



オルガン・クリスマス・コンサート

2006/12/15(金) 19:00開演 りゅーとぴあコンサートホール
S席3,000円 A席2,000円

バッハ:前奏曲とフーガハ長調、ヘンデル:《メサイア》より《リジジョイス》、ヘンデル:オルガン協奏曲変奏Op.4-6、マルチェッロ:ロマーネ協奏曲二組曲「ヴェニスの変」ほか
出演/アンサンブル・ヴァンセント、藤崎美苗(ソプラノ)、山本真希(オルガン)

阿佐ヶ谷スパイダース PRESENTS 「イヌの日」

2006/12/16(土) 19:00・12/17(日) 14:00開演
りゅーとぴあ劇場
全席指定5,500円

作・演出・出演/長塚圭史
出演/内田篤、頼持たつき、八崎智人、大塚こういち、中山祐一郎、伊達隆、美保純



2000年初演「イヌの日」がバージョンアップして登場!!
長塚圭史が創作活動のターニングポイントと位置付ける幻の名作が、この秋新潟へ。

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT

砂の妖精

2007/1/27(土)・28(日)・29(月)・30(火) 開演時間・公演回数未定
りゅーとぴあスタジオB 入場無料(要申込)

詳細は12月上旬にHP等でお知らせいたします。

宮川彬良とアンサンブル・ペガ

「子どもたちへ贈る“アキラさんのお年玉”」
2007/1/7(日) 11:30開演 りゅーとぴあコンサートホール
全席指定500円 ※4歳から中学生までのお子様
●付き添いの大人(高校生以上)2,000円 ※お子様と一緒に観る場合のみ発売

りゅーとぴあの
ニューイヤーコンサート

2007/1/7(日) 17:00開演
りゅーとぴあコンサートホール
S席3,500円
A席2,500円
B席1,500円



りゅーとぴあ・クラシックライブVol.4 「女神と俊才」

2007/1/26(金) ①13:00 ②19:00・1/27(土) 13:00開演
りゅーとぴあ能楽堂
全席指定3,000円 ペア券5,000円
1/27(土) 13:00は完売

380名だけの
贅沢な時間と空間

会場は、380名だけの贅沢な空間「能楽堂」。アーティストの表情や息をのむ超絶技巧が、ステージのすぐそばで味わえます。



デュオ・プリマ 鈴木大介

新潟定期演奏会/東京交響楽団 第40回

2007/1/28(日) 17:00開演
りゅーとぴあコンサートホール
S席6,000円
A席5,000円
B席4,000円
C席3,000円
D席2,000円



大友直人 須川展也

細川俊夫:スカイスケープ(空の風景)一委嘱新作
イベル:アルト・サクソフォンと11の楽器のための室内小協奏曲
シベリウス:交響曲第2番
出演/大友直人(指揮)、須川展也(アルト・サクソフォン)

歌の花束シリーズ vol.18

りゅーとぴあオペラ劇場 オペラコンサート

2007/3/2(金) 19:00開演
りゅーとぴあコンサートホール
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円
(公開マスタークラス入場特典付一人数限定)

出演/ダニエラ・ロシギ(ソプラノ:ローマ歌劇場ほか活躍)
アルマンド・タッソ(ヒアノ:ヴェローナ・オペラ合唱指揮者)ほか

イタリア・オペラ マスタークラス開催

2007/3/3(土)・3/4(日) りゅーとぴあコンサートホール
申込締切:1/10(水) ※詳細は要項をご請求ください。

にいがた祝祭コンサート2007 ~おめでとう政令市



「田園交響都市にいがた」 ～田園から歓喜の歌へ

2007年4月に予定されている新潟市の政令指定都市移行をお祝いする、レジデント・オーケストラの東京交響楽団による豪華なガラ・コンサート。

■ 演出: ベートーヴェン: 交響曲第6番「田園」第1楽章、ブッチーニ: オペラ「ラ・ボエーム」から、ビゼー: オペラ「カルメン」から、サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン、ベートーヴェン: 交響曲第9番「合唱付」第4楽章 ほか

出演/ 飯森範親 (指揮)、高橋薫子 (ソプラノ)、森山京子 (メゾ・ソプラノ)、中鉢聡 (テノール)、三浦克次 (バス)、鍵賀弦太郎 (ヴァイオリン)、にいがた祝祭コーラス、新潟市ジュニア合唱団 (合唱指揮・指導: 宇野徹也、海野美栄) ほか
司会/ 朝岡聡、山本真希 (リハーとびあ専属オルガニスト) S席7,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円 共催: BSN新潟放送

2007.3.30 FRI 19:00開演
会場: リハーとびあコンサートホール

発売日: 一般12月10日 (日)
N-PAC先行12月9日 (土)

宮廷サロンコンサート



水永敦子 山本真希

アーティストに大接近!

鍵盤楽器を中心に、フラウト・トラヴェルソ (バロック時代のフルート) とバロック・チェロをまじえたアンサンブルで、さらびやかな宮廷のサロンへといざないます。

■ 演出: パツハ: トリオソナタ 第1番 変ホ長調 BWV525、イタリヤ協奏曲 へ長調 BWV971 ほか
出演/ 水永敦子 (チェンバロ)、山本真希 (オルガン) ほか
全席自由 3,000円 (ステージ上100席および2階席)

2007.3.22 THU 19:00開演
会場: リハーとびあコンサートホール

発売日: 一般12月13日 (水)・N-PAC先行12月12日 (火)

茂木大輔のオーケストラコンサート No.3



ベートーヴェン「英雄交響曲」徹底解説!

N響首席オーボエ奏者であり、あの「のだめカンタービレ」(講談社)の監修を担当している茂木大輔率いる人間の楽器学管弦楽団による楽しくてよくわかる演奏会。大人の知的好奇心を刺激するステキな音楽会をぜひ体験してみてください。

■ 演出: ベートーヴェン: 交響曲第3番「英雄」
出演/ 茂木大輔 (指揮・お話)、人間の楽器学管弦楽団
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円

2007.4.22 SUN 16:00開演
会場: リハーとびあコンサートホール

発売日: 一般1月19日 (金)・N-PAC先行1月18日 (木)

東京交響楽団2007年度新潟定期演奏会 定期会員募集

リハーとびあメイン公演「東響新潟定期演奏会」がリニューアル! これまでのサントリー定期に加え、東京芸術劇場シリーズ、オペラシティシリーズからもチョイスして年6回に拡大。より多彩なオーケストラ音楽をお楽しみいただけます。



coba



伊藤恵



マティアス・ゲルネ



小管優



小管優



庄司紗矢香

©Kishin Shinoyama

東京交響楽団2007年度新潟定期演奏会: プログラム

- 第41回 2007/5/20 (日) 17:00開演 出演/ 飯森範親 (指揮)、coba (アコーディオン)
■ ベルリオーズ: 序曲「ローマの謝肉祭」 作品9 ■ coba: アコーディオン協奏曲 (新作、初演) ■ トヴェルク: 交響曲 第9番 小短調 作品9「新世界より」
- 第42回 2007/7/15 (日) 17:00開演 出演/ ユベール・スターン (指揮)、伊藤恵 (ピアノ)
■ ハイドン: 交響曲 第1番 二長調 ■ シューマン: ピアノ協奏曲 イ短調 ■ ベートーヴェン: 交響曲 第4番 変ロ長調 作品60
- 第43回 2007/9/16 (日) 17:00開演 出演/ 大友直人 (指揮)、マティアス・ゲルネ (バリトン)
■ マラー: 歌曲集「子どもの不思議な魔法の角笛」より ■ ブルックナー: 交響曲 第7番 ホ長調 (ノヴァーク版)
- 第44回 2007/10/8 (月・祝) 17:00開演 出演/ 秋山和慶 (指揮)、野田ヒロ子 (ソプラノ)、小川朋子 (メゾ・ソプラノ)、錦織健 (テノール)、三原剛 (バリトン)、にいがた東響コーラス ■ シューベルト: 交響曲 第8番 口短調 D.759「未完成」 ■ モーツァルト: レクイエム K.626
- 第45回 2007/12/2 (日) 17:00開演 出演/ シュテファン・アントン・レック (指揮)、小管優 (ピアノ)
■ ハイドン: 交響曲 第104番 二長調「ロンドン」 ■ ラフマニノフ: パガニーニの主題による狂詩曲 作品43 ■ ストラヴィンスキー: バレエ音楽「春の祭典」
- 第46回 2008/2/17 (日) 17:00開演 出演/ 飯森範親 (指揮)、庄司紗矢香 (ヴァイオリン) ■ ベートーヴェン: 交響曲 第1番 変ホ長調、第2番 二長調 ほか

あなたのお席を1年間キープ! オーケストラの定期演奏会を毎回、自分専用の席で1年を通して聴くことができる定期会員を募集します。一度確保した席は次年度以降も継続して更新することができます。

【2007年度定期会員券 (6回分)】 S席29,000円 A席23,000円 B席18,000円

会場: リハーとびあコンサートホール 発売日: 3月3日 (土) 新規会員募集開始 ※事前N-PAC 申込の会へのご入金が必須です。手続には約1か月かかります。

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業 (2006年11月10日現在) の情報です。都合により変更することがあります。

りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ「マクベス」



1 闇の女神ヘカテと3人の魔女が武將マクベスを呼びとめ、「いずれは王になるお方」と予告する。



2 心乱されたマクベスは夫人に手紙を書き送る。二人は野心の演となり、ついに絶頂の王ダンカンを暗殺する。



3 王位につくマクベス。だが主君殺しの発覚と、王位を奪われることを恐れ、次々とその手を血に染めていく。



4 正式の晩餐に殺したはずのバンクォーが現れマクベスの座を奪う。客人の前でうろたえ取り乱すマクベス。



5 心身の鎖物を歪めたマクベス夫人は夜な夜な夢うつつで徘徊し、手にしみついた血のおとが滲えぬと嘆く。



6 遠い詰められたマクベスは魔女たちに会いに行く。「女から生まれた者はマクベスを倒せない」「バーナムの大森林が動かない限りマクベスは敗れない」奇怪な予告を繰り返すマクベスは最終決戦に向かうが...

アンコールにお応えして再上演決定!!

2007年4月の新潟市、政令指定都市移行を祝い、世界に誇る新潟のシェイクスピア・シリーズ代表作が再びよみがえる。力強い様式で迫るマクベスの美しき悪夢と、その悲劇。

出演/マクベス:市川右近、マクベス夫人:市川笑也、闇の女神ヘカテ:藤間紫 ほか

作/ウィリアム・シェイクスピア 翻訳/松岡和子 構成・演出/栗田芳宏 衣裳/時広真吾 全席指定7,000円(学生4,500円)



市川右近 市川笑也 藤間紫

2007.3.29 THU 19:00・30 FRI 19:00・31 SAT 14:00開演(3回公演)

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般1月23日(火)・演劇バル先行1月14日(日)・N-PAC先行1月17日(水)

東京公演情報 2007.4.3 TUE 19:00・4 WED 13:00/18:00・5 THU 14:00開演(4回公演)

会場:国立能楽堂 SS席8,500円 S席7,500円 A席6,500円

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2006年11月10日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

能楽座 新潟公演



能「二人静」

能楽師の夢の競演!

流派を超え東西各流派の能楽師により結成された「能楽座」の新潟公演です。今年は梅若六郎と大槻文蔵が「二人静」で登場。また、観世榮夫による能の真髄を感じさせる舞台は必見です。さらに山本東次郎の狂言と、トップレベルの能楽師の競演をお見逃しなく!

- 第1回 狂言「素袍落」(大蔵流)山本東次郎 能「二人静」(観世流)大槻文蔵、梅若六郎
- 第2回 狂言「録腹」(大蔵流)山本東次郎 能「善界占領」(観世流)観世榮夫

S席5,000円(学生3,000円) A席4,500円(学生2,500円) B席4,000円(学生2,000円) 共催:財団法人地域創造

2007.1.20 SAT ①12:30開演 ②15:30開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

好評発売中

劇場狂言 vol.7



「清水座頭」



「鈍太郎」

万作・萬斎、劇場に現る!

能楽堂の古典的な空間ならではの、演出、照明とも趣向をこらした狂言をお届けします。今年ほどどんなお楽しみが飛び出してくるのでしょうか? ご期待ください!

■演目:狂言「清水座頭」「鈍太郎」「鬼の継子」

出演/野村万作、野村萬斎、ほか万作の会

S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円

2007.3.7 WED 18:30開演・3.8 THU 18:30開演

会場:りゅーとぴあ劇場

発売日:一般1月20日(土)・演劇バル先行1月10日(水)・N-PAC先行1月13日(土)

馬場あき子「能楽の愉しみ」第4回



馬場あき子



塩津哲生

能「土蜘蛛」

完売必至の超人気講座の最終回

能楽をわかりやすく案内し、聞く人のイメージを喚起する歌人・馬場あき子の語り、喜多流の第一人者でトップレベルの能楽師・塩津哲生の実演が加わって楽しさ倍増。第4回は蜘蛛の妖怪が、文字通り蜘蛛の糸を次々に繰り出す演出が圧巻の能「土蜘蛛」がテーマです。

■テーマ:能「土蜘蛛」

出演/馬場あき子(歌人)、塩津哲生(シテ方喜多流)ほか 全席自由2,000円

2007.3.17 SAT 14:00開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般2月3日(土)・N-PAC先行2月1日(木)

春風亭昇太&柳家花緑 能楽堂二人会



春風亭昇太



柳家花緑

落語ファン必見!!

テレビ、ラジオなどマルチな活躍を続ける今ももっとも旬な若手実力派の落語家、春風亭昇太、柳家花緑による二人会がついに実現。能楽堂という日本の空間で聞く落語はいつもとはひと味違う特別な体験となることでしょう。ぜひ足を運んでその世界をご堪能ください。

出演/春風亭昇太、柳家花緑

全席指定3,500円

共催:キョードー北陸

2007.2.7 WED 18:30開演

会場:りゅーとぴあ能楽堂

発売日:一般12月16日(土)・N-PAC先行12月7日(木)

舞台から広がる、“シェイクスピア”という
無限のイマジネーションの世界。

市川 右近

今年1、2月に上演された「マクベス」は、能舞台を使い、
歌舞伎の所作や日本舞踊の振付を用い、衣裳も登場人物もメイド・イン・ジャパン。
大好評のうちに幕を降ろしたこの作品が早くも来春、再演が決定。
マクベスに扮する市川右近氏に作品と、ご自身の心境についてお話をうかがった。

いちかわ うこん 1972年京都府で初舞台を踏み、75年に市川猿之助の部屋子となり市川右近と名乗る。86年にスーパー歌舞伎「ヤマトタケル」のヘタル役で注目を集め、歌舞伎座「義経千本桜・鳥居前」の旗忠信など次々に大役を得る。猿之助門下の若手俳優で構成する「二十一世紀歌舞伎組」では、旗揚げ公演の「伊弉山のヤマトタケル」以来主役を務め、そのリーダーとして活躍。また、歌舞伎以外のジャンルでも幅広く活動しており、オペラや朗読劇の演出も手がけている。リョーとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズは2006年「マクベス」に続き2度目の出演となる。



シェイクスピアも歌舞伎も長い歴史を経て受け継がれてきた舞台です。それを能舞台で演じる、というのは演じる側としても感じることや発見が多かったのでは、と想像します。私にとってシェイクスピアは、何度見ても難解な世界でした。けれども、今年の1月にこの舞台を上演したとき、お客さまに「とてもわかりやすかった」と言っていただけなんです。これは私の見解ですが、シェイクスピアの戯曲には台詞の中に非常に説明が多い。想像するに、これが書かれた当時というのは王室の中の出来事なんて一般人は誰も知らない。だから、それを書くシェイクスピア自身がイマジネーションを膨らませてそれを言葉にする必要があったのではないかと。しかし現代演劇は美術セットも照明も、非常にリアル。即物的な演出とイマジネーションに訴える台詞とが舞台に混在することで、観る側が混乱していたのではないかと。

それが、“何もない”能舞台だと、余分な情報が舞台上にないから、観客のイマジネーションが自由に膨らむ、と。そうです。シェイクスピアは舞台構造がシンプルだった時代に生まれた戯曲。能舞台という空間に乗せることで、その本来の形が生きたのだと思います。私は朗読劇などもやっておりますが、言葉によるイマジネーションの広がってすごいですね。お客様はいつも「一編の映画を見たようだった」とおっしゃってくださいます。それくらい、言葉が広げるイメージの世界って、深いんですよ。メイド・イン・ジャパンのシェイクスピア、というテーマを掲げられていましたね。演じる人間は日本人。そしてシェイクスピアも能も、イマジネーションの世界。この作品は全てがシンプルに整理された世界でまとめられていると思います。演じていて何の違和感もなく、役に集中することができました。

演出家の栗田芳宏さんが長らく藤間紫先生の元で芝居や日本舞踊を学んでいたということがあるからでしょう、非常に理にかなった、演じやすい演出でした。大好評のうちに終わった前回から、1年で再演が決まりましたね。芝居って、同じ演目を一定期間演じ続けます。歌舞伎ですと、1ヶ月毎日同じ役をやるわけです。その間、自分なりにあれこれ考えて一生懸命よりよい役作りをしよう、次のステップに進もう、と努力するわけです。しかし中々、簡単にいくものではない。次のステップに足がかかったかな、と思うあたりで公演が終わってしまうんです。ところが1年、2年と時間をおいて再びその役に取り組むと、明らかに2段階くらい上からスタートしている自分に気づく。再演までの時間、当然ほかにも舞台をやらせていただいているわけですからそこで学んだことや、

生活の中で経験したこと、そうした人間として積み重ねたキャリアが、自分の演技を研いでくれているのです。再演までの時間は、有意義な熟成期間となっている場合が多い。では次回は、より魅力的なマクベスを拝見できるのです。舞台の面白さって、生ものであることに尽きる、と思うんです。役者もお客様も共有するその一瞬一瞬はそのときだけのもの、消えてなくなってしまう刹那です。だから舞台は1回として同じことはない。同じ作品でも、その日によって少しずつ違うものになっている。役者の成長を見守っていただくのも楽しいことだと思っていますし、またお客様のそのときの人生のコンディションで、芝居の見え方、感じ方も異なってくるのだと思います。このシリーズのみならず、リョーとびあにはこうした活動をぜひ続けて欲しいですね。取材・文/浦野芳子 写真/石川純

SPOTLIGHT
interview
市川 右近
Ukon Ichikawa

RYUTOPIA MAGAZINE

2006 winter vol.07

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

RYUTOPIA MAGAZINE 2006 winter vol.07 2006年12月1日発行

発行/りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8102 新潟市一番堀通町3番地2(白山公園内) TEL025-224-7000(事業課) <http://www.ryutopia.or.jp>

